

委託番号 県第 R 8 ー 委 5 号

本庁舎屋上広場改修工事監理業務委託 現場説明書

奈良県総務部管財課

現場説明書記載項目

第1章 概要

第2章 入札注意事項

第3章 特記事項

第 1 章 概要

- 1 業務番号 県第 R 8 一委 5 号
- 2 業 務 名 本庁舎屋上広場改修工事監理業務委託
- 3 業務場所 奈良市登大路町 地内
- 4 業務概要 本庁舎屋上広場改修工事に係る以下の監理業務
○県庁舎 主棟
RC 造 地上 6 ・ 地下 2 階建て 約 17,499 m²
・ 屋上広場改修工事
・ 屋上防水工事
・ 上記に伴う電気設備、機械設備工事等
- 5 業務完了期日 令和 9 年 6 月 2 5 日
- 6 部分引渡し 有 ・ ④無

指定部分

引渡し期日 令和 年 月 日

部分引渡に係る
成果物

第2章 入札注意事項

1 設計図書等に関する質問の応答

(1) 質問は、「質問書」によりインターネットメールで受付ます。

なお、質問書を送信された際は、以下の担当者まで必ず電話連絡をしてください。

(質問がない場合は、質問書の送信及び電話連絡の必要はありません。)

(2) 受付年月日・時間等

日 時 令和8年6月17日

10時00分 ～ 11時00分

送 付 先 奈良県総務部

管財課 保全係

担当者名 福井

電話番号 0742-27-8551 (直通)

E-mail アドレス kanzai@office.pref.nara.lg.jp

(3) 回答書の閲覧年月日・場所

質問があった場合は、令和8年6月24日(予定)に奈良県総務部管財課ホームページに掲載します。

第3章 特記事項

- 1 特記事項のうち、2、3、5及び6については、●印のついたものを適用します。
- 2 「奈良県公共工事コスト縮減対策に関する新行動計画」に基づき、以下の工法等が設計採用されていますので、施工業者に技術上の指導・助言を行うとともに、施工の確認及び報告をしてください。

(1) 標準化された工法

- ☐カバー工法（外部建具改修）（既存残存枠の再利用）
- ☒カバー工法（屋上防水）（既存防水層の残存）
- ☐リモデリング工法（トイレ改修）
- ☐エレベーター工事新方式（ロープ式マシンルームレスタイプ）

(2) その他

- ☒電気、機械設備への汎用品の採用
- ☒ライフサイクルコスト低減技術
- ☐
- ☐

- 3 最新版の「奈良県庁ストップ温暖化実行計画」及び「公共事業に係る環境配慮指針（奈良県）」に基づき、以下の項目が設計採用されていますので、工事の受注者等に技術上の指導・助言を行うとともに、施工の確認及び報告をしてください。

- ☐太陽光発電
- ☐太陽熱利用システム
- ☐コージェネレーションシステム
- ☐夜間電力利用蓄熱設備
- ☐アンモニア冷媒や炭化水素冷媒等を用いた空調機
- ☐省エネルギー型照明機器
- ☐低損失変圧器の導入
- ☐窓側電灯配線のライン化
- ☐建築物の断熱性向上
- ☐雨水利用設備
- ☐緑化の推進
- ☐自然採光の活用
- ☐自然換気の採用
- ☐特定ハロンを使用しない消火設備
- ☐感知式洗浄弁、自動水栓

4 「奈良県庁グリーン購入調達方針」に基づき、特定調達品目が設計採用されていますので、工事の受注者等に技術上の指導・助言を行うとともに、施工の確認及び報告をしてください。

5 「奈良県における「建設リサイクル」の実施に関する指針」に基づき、以下の項目について、工事の受注者等に技術上の指導・助言を行うとともに、施工の確認及び報告をしてください。

- 端材の発生の抑制
- 分別解体等が容易となる構造
- 廃棄物の再資源化が容易となる建設資材の選択

6 「奈良県建設リサイクルガイドライン」に基づき、以下の項目について、工事の受注者等に技術上の指導・助言を行うとともに、施工の確認及び報告をしてください。

- 端材の発生の抑制
- 分別解体等が容易となる構造
- 廃棄物の再資源化が容易となる建設資材の選択